

消防くん 操作方法

消防くんV4新機能と簡易操作方法

消防くん V4 消防くんとは？

この商品は“消防設備”の点検結果の報告書と、この設備を施工した際におこなわれる試験結果報告書を作成することができ、また管理も出来ます。

消防安全センターから公表されている報告書に準じた書式が搭載されています。

※商品の構成

消防くんV4は「様式編集」「報告書作成」「データベース管理システム」の3つのプログラムにて構成されています。

※様式編集（各パソコンへのインストール ※任意）

様式編集は消防くんで使用する書式の編集や基本情報の登録がおこなえます。

〈主な機能〉 オリジナル書式の作成 基本情報の登録

※報告書作成（各パソコンへのインストール）

報告書作成は各点検試験の報告書への入力や顧客情報の入力と管理が行えます。

〈主な機能〉 顧客情報の登録・編集 部品情報の作成・入力 報告書の作成・入力 報告書の印刷

※データベース管理システム（社内いづれかの一台にインストール ※必須）

データベース管理システムはネットワーク上で接続されたパソコン上から入力された様式編集・報告書作成のデータや顧客の情報を自動的に保存し一元管理します。

また各クライアントユーザー登録の管理やデータのバックアップ機能を搭載しています。

〈主な機能〉 物件情報（報告書）の保存 顧客情報の保存 ユーザー登録の管理 バックアップ機能

消防くん V4 消防くんV4新機能

※データベース管理システムの採用

消防くんV4は、データの耐久性能を向上させるため、新たに「データベースシステム」を採用しております。データベースシステムに変更されたことで大規模な物件（100頁以上の報告書）の報告書データも作成可能となりました。またデータベースシステムでのユーザー管理により、従来のご購入本数分のインストールから新たにお手持ちのパソコンすべてへの導入が可能となりました。（ただし同時起動はご購入ライセンス数分となります）

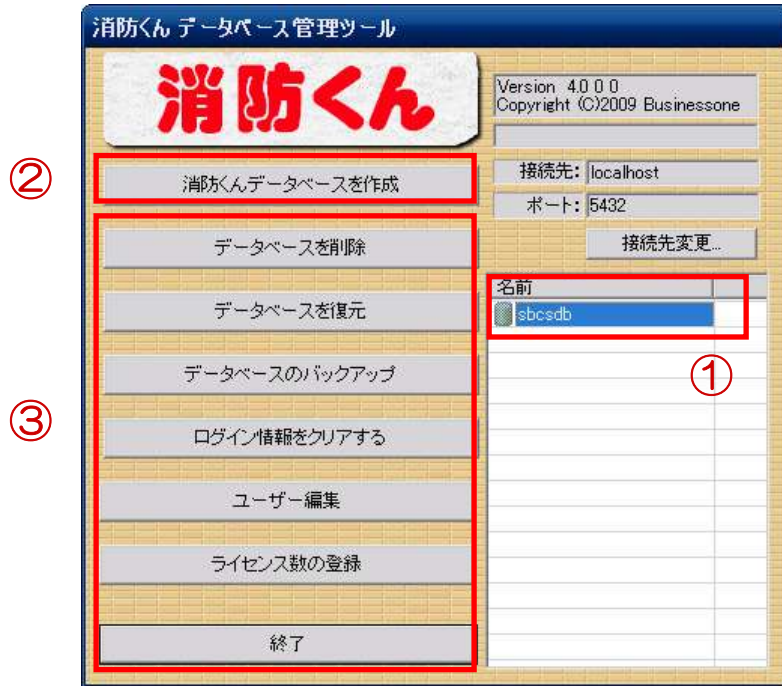
※関連資料の添付

消防くん以外で作成された図面や文書ファイル（XLS,DOC,PPTなど）を消防くん物件データに登録し消防くん上でデータの共有・更新が可能となりました。

※WindowsサーバーOSへの対応

消防くんV4から新たにサーバーOS（WindowsServer 2003/2008）への導入が可能となりました。別途サーバー機を導入いただくことでバックアップのスケジュール化等が可能となります。

※データベース管理システムの画面



※消防くんデータベース管理システムとは

消防くんデータベース管理システムは、消防くんにて作成されたすべてのデータを簡易的に管理するシステムとなります。

※画面内容について

- ①データベース
現在ご利用中のデータベースとなります。
(デフォルト名: sbcsdb)
- ②消防くんデータベースの作成
新たにデータベースを作成できます。
(初回導入後使用することはありません)

③その他の項目

- 3-1データベースの削除: 右側の一覧から選択されたデータベースを削除します。(使用することはありません)
- 3-2データベースの復元: 3-3でとられたバックアップデータを復元します。
- 3-3データベースのバックアップ: 右側の一覧から選択されたデータベースのバックアップデータを作成します。(使用頻度 高)
- 3-4ログイン情報をクリア: 消防くん強制終了などの現象で生じたログインの重複を解消するボタンです。(使用頻度 小)
- 3-5ユーザー編集: 消防くんV4上に登録されたユーザーの編集または新規ユーザーの追加、削除が行えます。(使用頻度 中)
- 3-6ライセンス数の登録: 弊社から発送されたライセンスコードを登録します。(使用頻度 小)
- 3-7終了: 消防くんデータベース管理システムを終了します。

消防くん V4 消防くんV4データベースサーバーへの接続画面（新機能）

※サーバーへの接続画面
（報告書作成・様式編集）

サーバーへの接続

ユーザー名: ①

パスワード: ②

OK キャンセル <<戻る

接続先の設定③

コンピュータ名: ③

データベース名:

ポート:

※サーバーへの接続とは

消防くんにて作成されたデータベースへの接続画面となります。サーバーへの接続が行われないと消防くんを利用することができません。

※画面内容について

①ユーザー名

データベースに登録してあるユーザーを一覧から選択できます。

②パスワード

ユーザーに登録されたパスワードを入力します。

（パスワードに登録してない場合は、空の状態でもOKです）

③接続先の設定（初回導入時又は、親機のPC入替、通信障害発生時のみの使用となります。）
（通常は、サーバーへの接続画面内の接続先設定ボタン内に隠れています。）

3-1コンピュータ名：データベース管理システム（親機）が導入されているパソコンのコンピュータ名又はIPアドレスを登録します。

3-2データベース名：データベース管理システムに登録されたデータベース名（Sbcsdb）を入力します。

3-3ポート：消防くんV4ポート番号「5432」を入力します。

3-4接続確認：上記内容登録後に接続を確立するための作業ボタンとなります。

消防くん V4 添付ファイル（新機能）

物件情報の設定

物件No: 00000 顧客名(フォルダ名): [00004] ビジネス工業棟

物件情報 スケジュール設定・その他 設備

フリガナ
物件名 サンプル工業(株) 東京工場 (コンピューター室) 消防署/署長名 東京消防署 東京太郎
郵便番号 検索 電話番号 防火管理者 立会者
所在地 東京都文京区本郷1-1-1 担当者 見積金額

用途
第15項 前各項に該当しない事業場
(前各項に該当しない事業場) 備考

構造・規模
R C 造 地上 2 階 地下 階
床面積 0 m² 延べ面積 0 m²

報告書一覧 添付ファイル一覧

名前	更新日時
談話灯概要表.sfd	2011/06/07 14:49:01

報告書の新規作成 ファイルの編集 コピー 削除 取り出し 取り込み 表示のみ

OK キャンセル

※添付ファイル一覧

消防くん以外で作成されたあらゆるデータを消防くんにて登録された物件データを関連付けさせることができます。

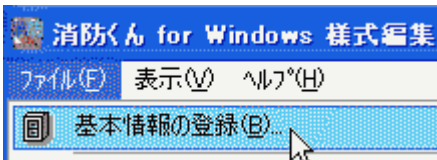
※操作方法

- ① 物件情報の設定画面より添付ファイル一覧をクリックし画面を表示します。
- ② 登録された消防くん以外のファイルを一覧として表示します。
- ③
 - 3-1 コピー : 登録されたファイルのコピーをとり一覧に表示させます。
 - 3-1 削除 : 登録されたファイルを削除します。
 - 3-2 取り出し : 登録されたファイルから選択されたものを消防くんから取り出します。
 - 3-3 取り込み : 消防くん以外で作成されたファイルを一覧に登録します。
 - 3-4 表示のみ : 登録されたファイルを表示だけさせます。(書き込み不可)

消防くん V4 はじめに～ 基本情報の登録

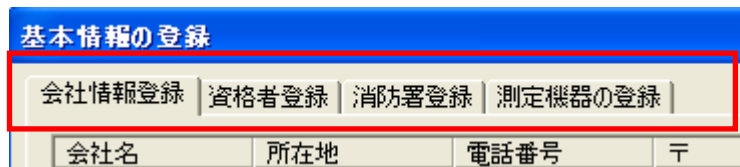
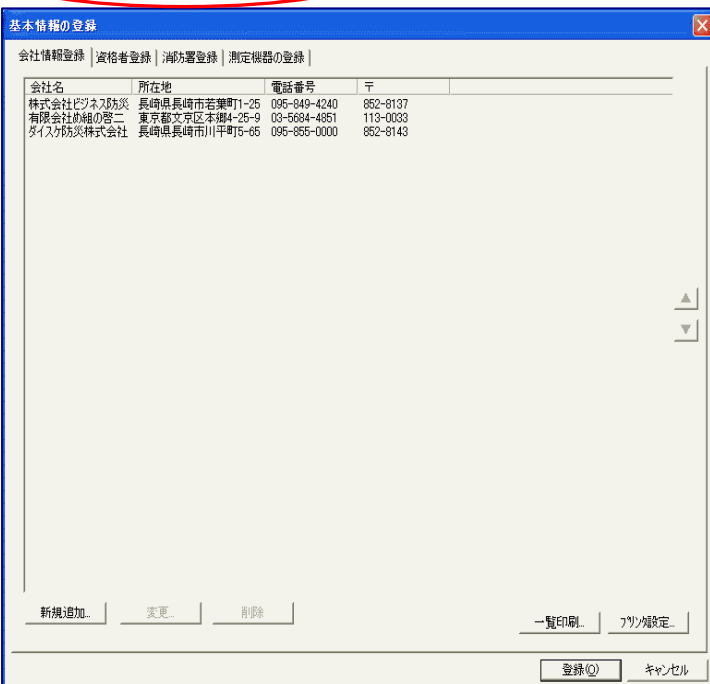
1-1 基本情報の登録画面

基本情報の登録では各報告書内に記載される会社情報、資格情報、消防署、測定機器等の登録をおこなえます。



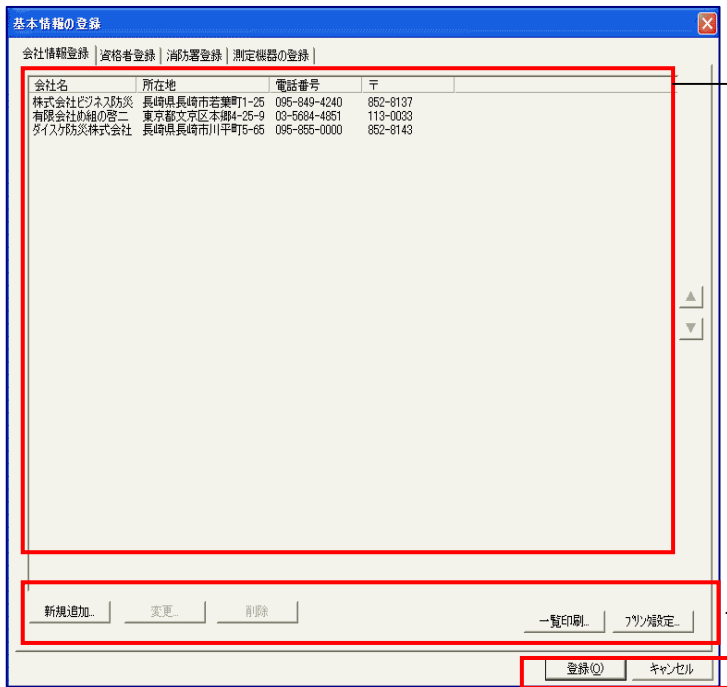
基本情報の登録には選択項目より、ファイル(F)－基本情報の登録(B)を選択します。(報告書作成画面内にも同じ項目が存在します)

※基本情報登録画面



登録したい項目タブを選択し画面内の一覧を切替えます。

消防くん V4 はじめに～ 基本情報の登録



登録情報の一覧

(画面上にある各登録項目のタブを選択することで一覧が切り替わります)

新規追加ボタン

各登録情報の新規登録をおこなえます。

変更

登録された情報を変更できます。

削除ボタン

登録された情報を削除できます。

一覧印刷ボタン

登録された内容を印刷します。

プリンタ設定ボタン

一覧を印刷したプリンタを選択できます。

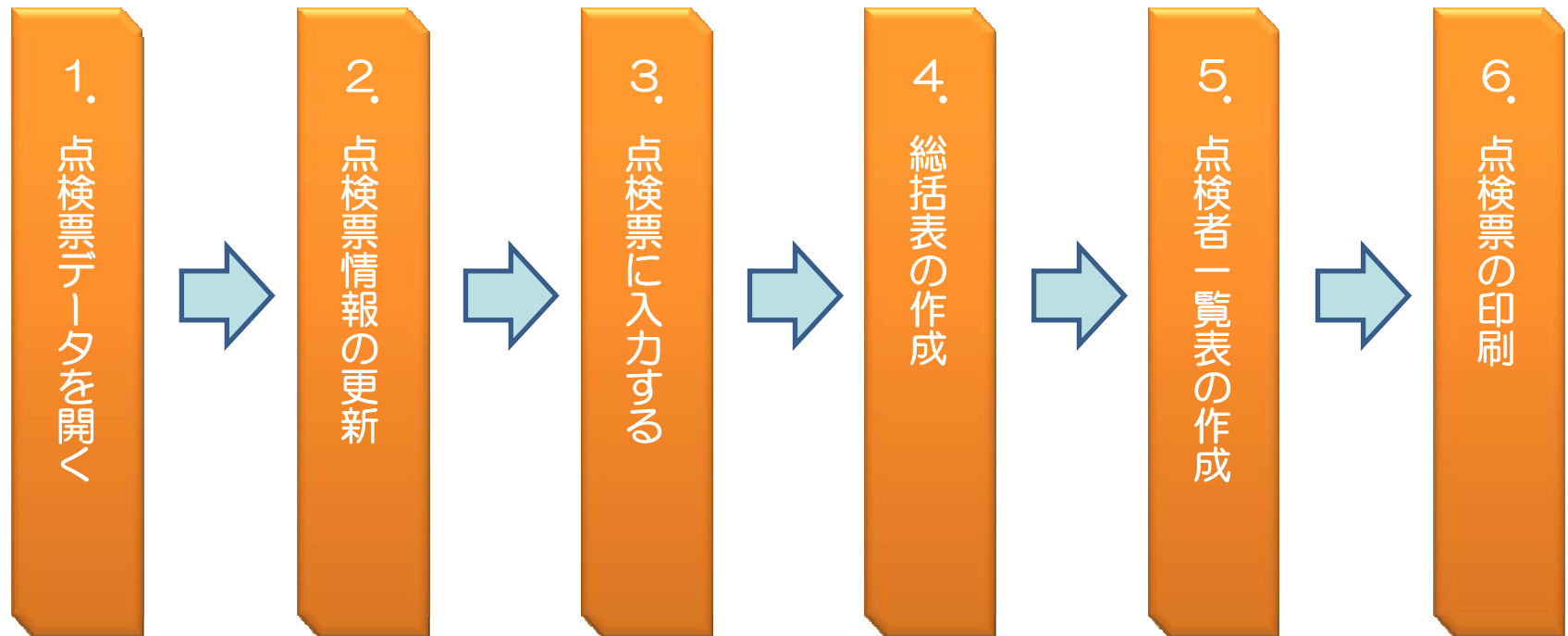
登録ボタン

会社情報を変更、追加した際に内容を確定させるために用意されたボタンとなります。

消防くん V4 基本的な操作の流れ

「消防くん」の運用するなかでもっとも多い使用法が、過去の点検票データを活用し今回分の点検票に手直しするという使い方です。

ここでは過去の点検票データを開いて、手直しし、印刷するまでの流れをご確認いただけます。



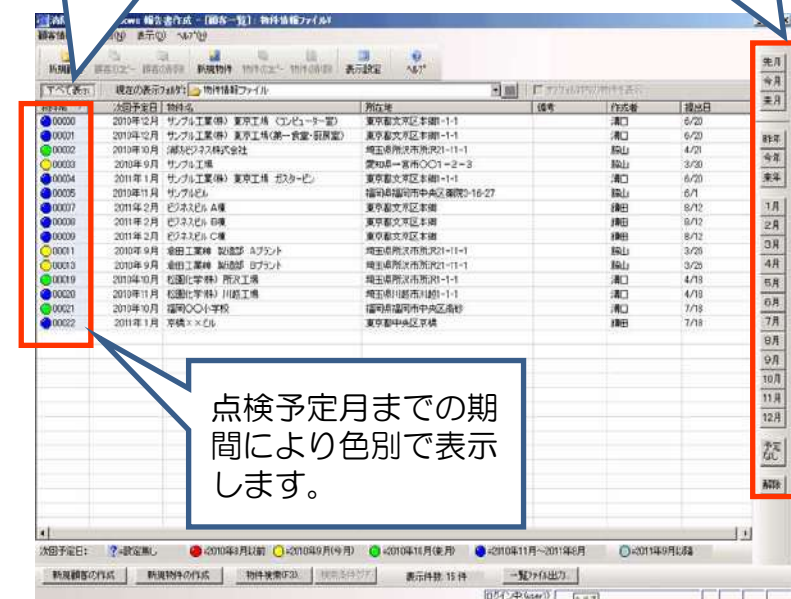
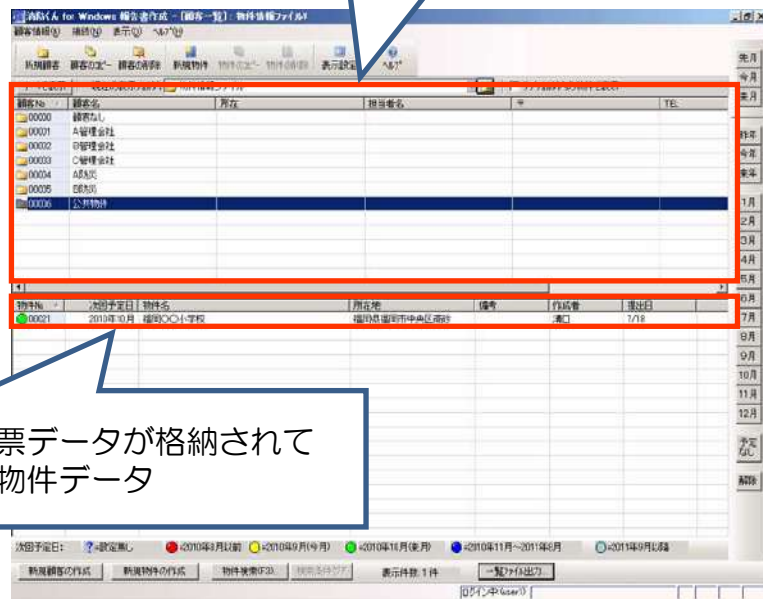
消防くん V4 基本操作 — 1. 点検票データを開く①

「消防くん」を起動すると一覧が表示されるので保存した場所から目的の物件データを指定します。

管理会社、地域別、五十音順などで分類(フォルダ)

分類(フォルダ)しないですべての物件を表示することもできます。

点検予定月での絞り込みが可能です。



— 「消防くん」起動時の一覧表示 —

— すべての物件を表示 —

消防くん V4 基本操作 — 1. 点検票データを開く② (物件検索機能)

保存している場所がわからない、物件の名称があいまいなど一覧から目的の物件データを探せない場合は“物件検索機能”で探すことが可能です。

物件名、住所、電話番号などで検索できます。

物件検索

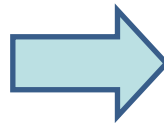
検索文字列 検索項目

条件: ○○小学校 物件名

現在の表示から絞り込む(AND)
 現在の表示に加える(OR)

スペースを取り除く

OK キャンセル



指定したキーワードで物件が絞り込まれます。

物件No.	次回予定日	物件名	所在地	備考	作成者	提出日
00021	2010年10月	福岡○○小学校	福岡県福岡市中央区高砂		溝口	7/18

— 検索結果 —

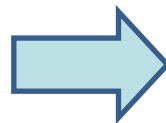
キーワードは完全一致ではないので物件名の途中も文字や一部の文字を入力しても検索できます。

基本操作 — 1. 点検票データを開く③ (点検票データのコピー)

物件をダブルクリックして開くと所在地、用途など物件の基本情報が表示されます。報告書一覧のなかから過去のデータを選択し“コピー”ボタンをクリックし、点検票データをコピーします。

所在地、用途、面積などの物件情報、ここで入力されたデータが点検票に反映されます。

点検日	～点検日	機	経	試	防対	特殊	建築	点検者	備考
2010/04/10	----/--/--	○							



点検日	～点検日	機	経	試	防対	特殊	建築	点検者	備考
2010/04/10	----/--/--	○							
2010/04/10	----/--/--	○							

“コピー”ボタンをクリックして点検票データをコピーし、新たにできたデータを今回用に手直しします。

過去の点検票データが表示されます。保存件数に制限はないので5年分くらいのデータを保存する方が多いです。



消防くん V4 基本操作 — 3. 点検票を入力する①

開いたデータは日付や点検種別が前回の内容なので、今回の日付、点検種別に変更し更新します。

クリックして赤くなった枠に文字入力します。

点検項目	種類・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容
形状	Mi-od 2004年	○		
端子番号	24V-8.0Ah	○		
圧置	V	○		
※切替		○		
※充電	リチウム電池	○		
※接続	24V接続	○		
※状況	警備室	○		
形状	P型1級 自立型	○		
※示装置	21/30L	○		
計	LED V	○		
子		○		
ズ	F1.5A	○		
器		○		
灯		○		
※受信機～発信機		○		
※結線接続		○		
※接地	D種接地工事	○		
※警備移報		○		
※蓄積式		○		
※アナログ式		○		
※二信号式		○		
※その他		○		
※表示		○		
※回路導通		○		
※設定表示温度等		○		
※感知器作動等の表示		○		

入力枠の種類

-  : 文字入力用の枠
-  : 記号入力用の枠

消防くん V4 基本操作 — 3. 点検票に入力する② (記号入力)

黄色の記号入力用の枠は “▼” ボタンをクリックして表示される記号の一覧から選択して入力できます。また、キーボード入力(ファンクションキーでの入力)も可能です。

“▼” ボタンをクリック。

記号の一覧から該当する記号(O)をクリック。

記号(O)が入力されます。

■ 複数の枠に記号をまとめて入力する方法

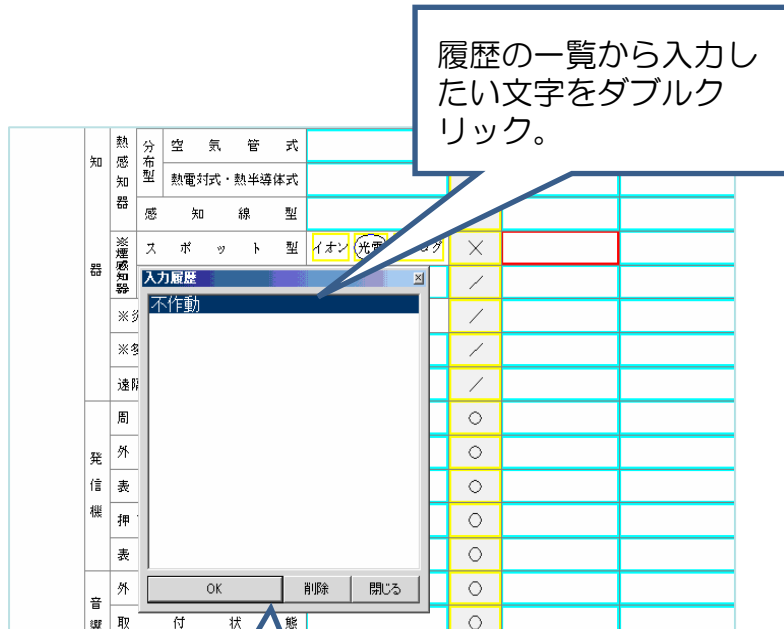
ドラッグしてまとめて選択します。

選択された枠に色が変わります。記号一覧から記号(O)をクリック。

選択した枠すべてに記号(O)が入力されます。

消防くん V4 基本操作 — 3. 点検票に入力する③ (入力履歴機能)

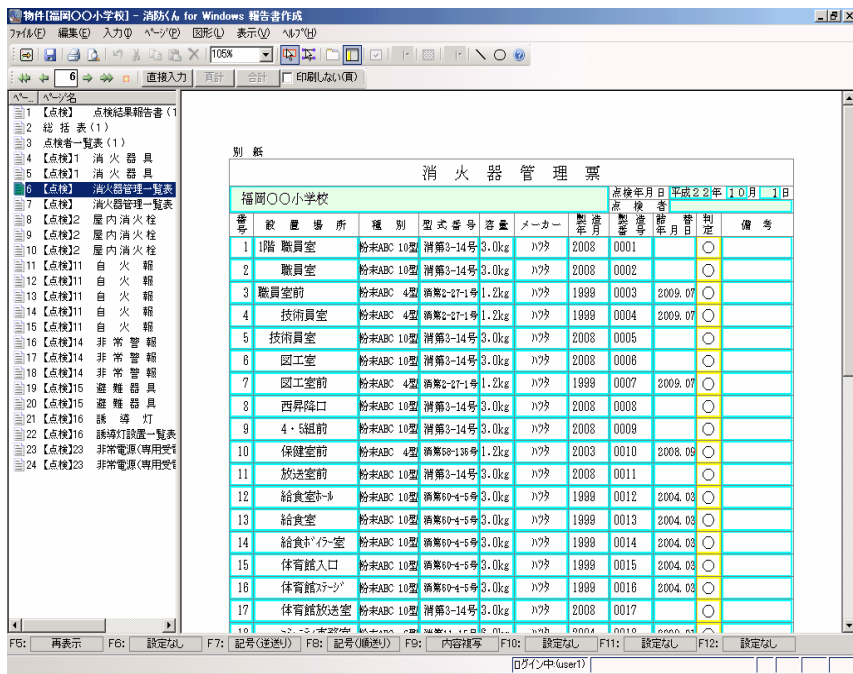
不良内容や措置内容のように決まった文言を入力する枠は“入力履歴機能”は過去入力した文字を活用し入力することができます。



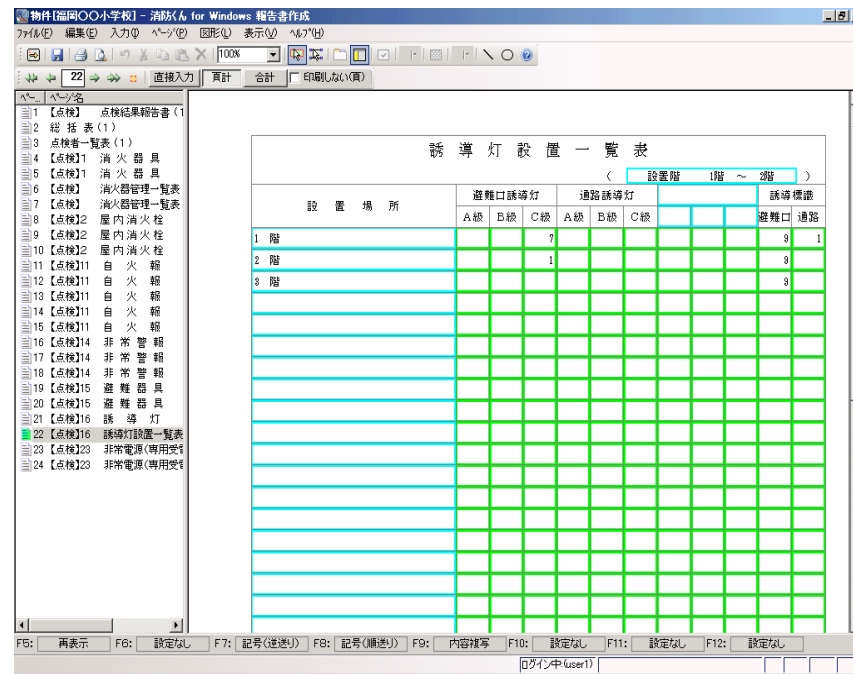
入力履歴を呼び出すと選択している枠(赤枠)に過去入力した文字の一覧が表示されます。

消防くん V4 基本操作 — 3. 点検票を入力する④ (各種一覧表)

「消防くん」には消火器管理票、誘導灯設置一覧表などの各種一覧表を標準搭載しております。未搭載の一覧表は様式編集機能で作成することもできます。



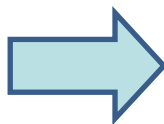
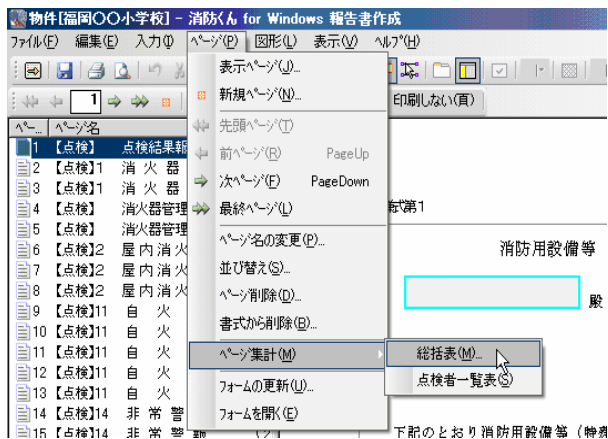
— 消火器管理票 —



— 誘導灯設置一覧表 —

消防くん V4 基本操作 — 4. 総括表の作成

各設備の判定欄、不良内容、措置内容から自動で総括表を作成することができます。また、備考欄に入力した不良内容、措置内容も設定により総括表に反映させることができます。



別記様式第2 消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表 (その1)

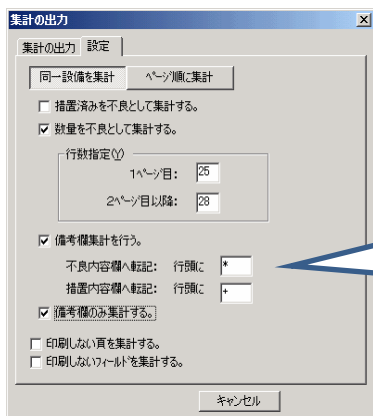
名称	福岡〇〇小学校		防火管理者	
所在地	福岡県福岡市中央区高砂		点検実施責任者	
点検種別	普通点検(総合点検) (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	平成22年1	
設備名	点検結果		措置内容	備考
	判定	不良内容		
消火器具	良(下)	表示・標識		
屋内消火栓設備	良(下)	水源 給水装置		
自動火災報知設備	良(下)	警報装置 故障		

— 総括表 —

別記様式第2 消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表 (その1)

名称	福岡〇〇小学校		防火管理者	
所在地	福岡県福岡市中央区高砂		点検実施責任者	
点検種別	普通点検(総合点検) (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	平成22年10月1日～	
設備名	点検結果		措置内容	立会者
	判定	不良内容		
消火器具	良(下)	粉砕1型用粉砕箱2台 腐食の為、交換を要します。		
屋内消火栓設備	良(下)	消火栓水栓 給水装置のみの給水されません。交換を要します。		
自動火災報知設備	良(下)			
非常警報器具及び設備	良(下)			
避難器具	良(下)			
誘導灯及び誘導標識	良(下)			
非常電源(非常電源専用受電設備)	良(下)			

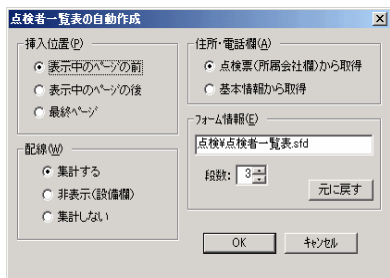
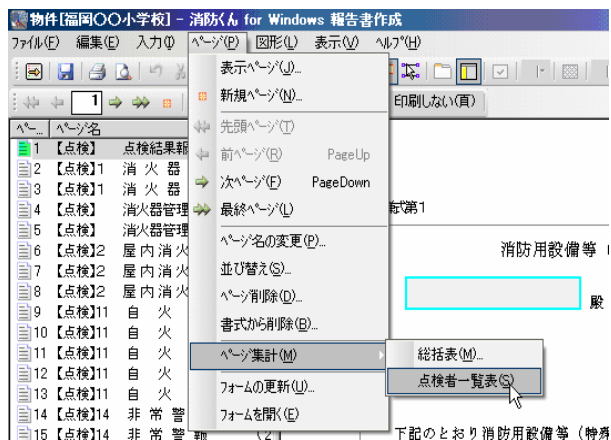
— 備考欄を反映させた総括表 —



備考欄に入力した不良内容、措置内容を総括表に反映させることもできます。

消防くん V4 基本操作 — 5. 点検者一覧表の作成

各設備の点検者情報をもとに点検者一覧表を自動作成します。



別記様式第3 消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

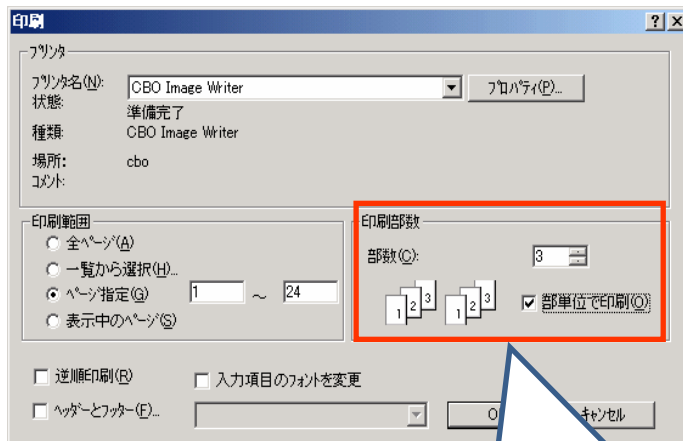
点 検 者										設 備 名	
住 所	長崎県長崎市若葉町									消火器具 屋内消火栓設備	
氏 名	点検 乙郎		電話番号		095-849-4240						
消 防 士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	交付番号	受講地	受講年月				
	甲種	都道府県	年 月 日	都道府県	年 月						
資 格	消防設備点検資格者	種 類	交付年月日	再講習受講状況	交付番号	受講年月					
		特種	年 月 日	年 月							
		第 1 種	H14年12月7日	18	年 月						
		第 2 種	第 14010000号	年 月 日							
住 所	長崎県長崎市若葉町										自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 非常電源(非常電源専用受電設備)
氏 名	点検 甲郎		電話番号		095-849-4240						
消 防 士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	交付番号	受講地	受講年月				
	甲種	都道府県	年 月 日	都道府県	年 月						
資 格	消防設備点検資格者	種 類	交付年月日	再講習受講状況	交付番号	受講年月					
		特種	年 月 日	年 月							
		第 1 種	年 月 日	年 月							
		第 2 種	07年11月30日	12	年 09 月						

— 点検者一覧表 —

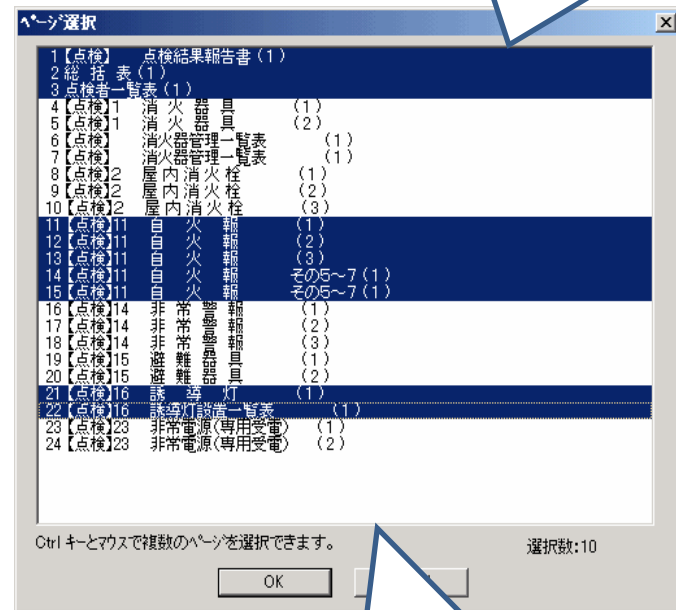
消防くん V4 基本操作 — 6. 点検票の印刷

作成した点検票を印刷します。複数部必要な場合は部数選択し印刷を実行します。

ドラッグまたはCtrl+クリックで選択します。



2部、3部必要な場合は部数選択します。



“一覧から選択”で任意のページを選択し印刷することができます。

消防くん V4 MEMO